

居合道部未来検討会広報Gr
第 1 号
令和 2年12月19日(土)

居合道部だより

編集発行 未来検討会
発行責任者 伊藤 政敏

未来検討会の発足と経緯について

令和2年度総会資料(令和2年4月12日)に提案した、未来検討会について、以下の通りお知らせします。



検討会回数 3回：9月12日、10月18日、11月29日
「検討の経緯は、2頁参照下さい」

第1回検討会
← 広報Grの発表

◎役員会で承認された分科会報告の主な件名と概要
(役員会提案：11月29日)

分科会名称	件名	概要
広報Gr	1) HPのリニューアル ・コンテンツ(情報の中身)拡充	ホームページ掲載内容の見直しを行い、部員への情報提供効率化及び部員募集等への寄与を行う
	2) チラシ作成	居合道PR用のチラシを作成、支部に提供し新人募集等に活用してもらう
	3) 紙の広報紙作成	年に2回位居合道で実施した活動等の広報紙を作成し支部に提供する「広報紙名：居合道部だより」
企画Gr	1) 茨城県大会の実施項目拡大	茨城県大会の見直しを行い、より参加しやすい、多くの参加が見込める種目等の提案を行う
	2) 四段以下支部対抗団体戦	四段以下の層の活性化を目的とし、四段以下の支部団体戦の提案を行う
組織Gr	1) 3つの分科会の発足	未来検討会に、広報Gr、企画Gr、組織Grの検討組織を設置し検討を開始
	2) 「倫理に関するガイドライン」PR	パワハラ・セクハラは組織の損失をPRしていく
	3) 合同稽古の推進	合同稽古の会場係を定める等の検討を行う
	4) 合宿での講習会について	コロナ禍の中、新年度実施は困難と思われるが継続し検討して行く



企画Grの発表 ⇨

⇨ 組織Grの発表



検討の経緯 (令和2年6月～令和2年11月)

1、総会提案資料(令和2年4月12日)を基に現状の問題点についてのアンケート実施:6月末～7月31日

- 内容 ①資料-1～5の事実に基づく、居合道部の問題点を記入。(アンケート対象者:検討会全員)
 ②資料を見て感じた問題点の、その周囲に存在する問題点を記入。

①資料-1～5の事実に基づく居合道部の問題点		問題点	意見	小計		
1) 資料-1-1	令和元年度茨剣連居合道部正会員登録表	14	5	19		
2) 資料-1-2	五段以下審査受審者の推移 2009年～2019年(グラフ)	15	2	17		
3) 資料-2	1級受審年ごと次段受審割合 (グラフ)	15		15		
4) 資料-3	年代別受審率推移(2016年まで) (グラフ)	18	1	19		
5) 資料-4	令和2年度 茨城県剣道連盟居合道部 事業計画表	17		17		
6) 資料-5	茨城県剣道連盟居合道部役員・支部役員名簿(令和2年)	16		16		
合計		95	8	103		
②①の資料の周囲に存在する問題点を記入		問題点	意見	小計	①+② 合計	
7) 新入部員が定着出来ない問題点		26	0	26	① 95	8 103
8) 入会する人がいない問題点		20	0	20	② 46	46
合計				46	合計	149

結果:149の問題点等を抽出

2、提出された問題点に対しその改善案についてのアンケート実施 : 8月20日～8月31日

①資料-1～5の事実に基づく居合道部の問題	問題点	意見	小計	改善 ⇒	① 改善案
資料-1-1～5 合計	95	8	103		
②①の資料の周囲に存在する問題点を記入	問題点	意見	小計	⇒	② 改善案
部員が定着出来ない入会しにくい	46	0	46		
①+②					①+② 130

結果:130の改善案を抽出

3、改善案から令和3年に計画出来そうな項目の選別と分科会を組織し検討を行った。9月12日～

※1、130-45=85(後日検討)

改善案		選別
① 91	絞込み ⇒	25
② 39		20
計 130		計 45

分科会 ⇒

区分	※2 区分がダブル項目あり合計が増えた
広報	21
企画	15
組織	21
計	57

※2

詳細検討実施 ⇒

区分	※3 項目のダブリ解消及び検討の優先順位付け実施
広報	3
企画	4
組織	13
計	20

※3

⇒ 役員会提案実施
承認18、保留2



第1回検討会 (9月12日)

来が目 今あか だしでケ中え決
 年残は改やると改。たス、集ま四
 2っ検善れメ思善。とタトまっ月
 月て討案るンわの。こーでずるたに
 にいが1こバレ絞。ろト全何こが検
 予ま済3としたり。でし員がと初討
 定すん0をでが込。改問が問がめ会
 し、だ項決期そみ。善題共題難ての
 て次が目め限こに。案が有かしのメ
 い回8中たをは苦。にはすをい試ン
 る検54。区対労。進っるア状みバ
 。討項5 切応す。んきこん況にし
 は目項 り力る。り と の加が

発足と経緯について